

理想案は兎に角差当り從來の外に本部の主事兼會計を通じること、本部の經費を増額すること等のために本部より提出する。

## 六方法

本部費を一錢値上すること（即ち從來の本部費五錢を六錢とすること）

(五) 無產階級運動暴壓諸法令撤廃の件

（神戸高砂工友會提出）

可決

(六) 日本労農總聯合積極的擴充大關係する決議案

（東京合同労働組合）

可決

我國は於ける労働組合運動統一努力は、大正十三年度總同盟大會の宣言によって初めて具體的な方面を與へられた。同宣言は、過去に於ける労働運動の経験と特に又、大正十一年の全國總聯合創立大會決議の経験を批判することを依り、總同盟が階級的指導精神を確立し、以て労働組合の全國的合意を實現せんことを宣言した。思ふに、我國労働運動の特徴は、勞組組織が極めて分散的であるから、かゝる狀態は我國資本主義の特殊な發展に照應するものであつた。

夫れ、歐州大戰を轉期として躍進的發展を遂げたる我國の資本主義労働組合の急速なる自然歴成的勃興を伴ひ、この鬪争は必ず分散的孤立的組織を以てし尚ほ或程度の勝利をかち得たのである。この期を特徴べける第二、卓は、かくの如き分散的孤立的の組合が、先進諸國で成熟せる種々なる思想形態と後され區域を指導する精神を持して相対立せらることである。實にそれは労働運動大於ける群雄割據の時代であつた。だがからず狀態は、大正九年以來全世界で襲へる經濟的恐慌と之れ相伴する資本の攻勢に直面する、小早や存続する事が出来なくなつた。貸銀の低下、労働時間の延長、失業群の増加、換言すれば極度の労働不安が現れ、主義主義苦境に追いつまつた。更に又資本家の階級的結成は次第に促進せられ、政治的影響は我々無產階級に加えられたるに至つた。かくて從來の分散的労働組合は全く無力でちろことが立證され組合運動統一化の気分がこゝに現れ、全國總聯合創立大會がかかる如き、大眾の要求を代表せらるものであつた。然るからこの試験客觀的情勢の末難と組合指導者間に於ける狹隘なる利己意識のたゞに逐々完全に失敗した。

然るが、労働運動統一の必要日角來益々切突くに感せらる我國労働運動の中心勢力たりし總同盟は自ら解体されし此の使命を遂行せんことを宣明するに至つた。然る其後半歲大正十四年總同盟の分裂によってその傾向は破綻せられ、無產階級の陣営は新たに左右兩翼の对立抗